

さよならチャンピオン
2009

これは
人を愛し
テニスを愛する若者の回顧録である

前夜

2008年6月？日

とあるニュース番組でテニスの話になって、錦織圭選手がウィンブルドンでの意気込みを語っている映像を見ました。

「誰某の6連覇なるか」と言うナレーションもあったので、6連覇の瞬間を見たいと思いました。

2008年7月7日

6連覇達成を生で見ましたが、やな感じが漂ってました。
雨での順延で視聴を諦めました。

～第29回夏季五輪

2008年7月24日

2回戦で逆転負けとは。

2008年8月1日

3回戦で敗退してました。

2008年8月8日

スイスの旗手に選ばれてました。

2009年～第108回Roland Garros

2009年3月13日

交際相手が妊娠でニュースに凹みました。

結婚してからいくらでも楽しめばいいのにと感じてしまいました。

2009年4月12日

公式サイトで挙式を報告していました。

愛する彼女や関係者達を巻き込みたくないのでしょうか。

2009年6月8日

EZニュースフラッシュで全仏OP優勝を知りました。

6人目の生涯グランドスラム達成になりました。

この頃まではスポーツ新聞のRSSを確認する程度でした。

2009年6月20日

優勝した瞬間を切り取った表紙を本屋で見えて興味を惹かれました。

調べてみると強さと脆さが同居している選手だと思いました。

ウィンブルドンで優勝する所を見ようと心に誓いました。

途中経過1

1回戦と2回戦

開幕試合でもある1回戦は見逃してしまいました。

2回戦は公式サイトにあるライブスコアで勝利を確認しました。

2009年6月27日

3回戦のストリーミングを見ようとしたらカクカクだったので諦めて、NHKの録画で見ました。

3setからの録画でガッカリしました。

NHKオンデマンドで今まで見逃した試合を見ようと思ったらクレジットカードかヤフーウォレットで支払えと書かれていたので断念しました。

2009年6月29日

4回戦以降は今までに経験した事がない気分になりました。

ライブストリーミングで試合を見てますがカクカクなので尚更ハラハラしました。

ネットを超えれなかった攻撃が多かったように見えて接戦だったけれど、勝ってよかった。

2009年7月2日

NHKで見ました。

今までサービスゲームを獲られなかった人のサーブを簡単に破るなんて凄かった。

途中での雄叫びは自分自身への鼓舞なのかな？

2009年7月3日

日本時間の3日中に決勝進出でした。

翌日未明のNHKを見ましたが、ナーバスになった影響でミスが多かったような。

決勝は2006年全米以来の対戦になる選手とする事になりました。

ここまで来たら彼次第でしょう。

2009年7月6日

対戦成績では大きく勝ち越していたけれど、

直前の調査を分析すると油断はできないと思いました。

予想通りの接戦になりましたが、去年のようなやな感じはなかったので祈りながら見守るしか出来なかった。

5セットはどっちのファンでも辛くなる鏝迫り合いだったが、あちらが先に力尽きました。

優勝の瞬間をワンセグ録画するのに成功しました。

生で見れなかった1996年3月9日もこんな感じだったのかな？

そして父親へ

2009年7月24日

数日前から妻が出産の為に入院って話がありましたが、信じてませんでした。

当初の予定より早くの父になって驚きましたが、双子姉妹とは思いませんでした。

ロイターにある記事ではさん付け扱いだったのに笑えました。

USOへの道2009

2009年8月15日

mixiのRogerコミュで書き込みが多いと警戒しなきゃいけないですね。

負けた事でちょっと涙が出てしまいました。

USOPENまでに立て直してほしい。

2009年8月24日

シンシナシティのマスターズよりもUSOPENで優勝して欲しかったが、やっぱり嬉しかった。

途中経過2

2009年9月3日

タイブレークにもなっていないのに辛勝表記のEZニュースフラッシュは最悪でした。
2回戦後のインタビューで自分の状況を正直に言いすぎと思いました。

2009年9月6日

3回戦は公式サイトにあるライブスコアを見ましたが1set4-1から4-4になったのを見た瞬間、視聴を停止しました。

以降はmixiのRogerコミュニティの掲示板で経過を確認する事にしました。

2009年9月8日

4回戦をストレートで決めたいけれど、次の準々決勝が嫌な相手です。

2009年9月10日

勝ったけど、際どかった。

2009年9月15日

準決勝からウィンブルドンの時と同じように胸を締め付けられてました。

携帯で経過を見た瞬間、やな感じがしました。

心身ともにボロボロで運に見放され、相手の勝ちが一が上回ってしまっただけであってほしい。

明日になれば明日の風が吹く世界での4大大会を決勝まで来れたのを称えたいけれど、今年で一番悲しい。

mixiにあるプロフで世界陸上よりテニスの全米オープンが怖いと書いたのがマズかった。

デビスカップ

2009年9月20日

負けた悔しさはすぐに忘れる事が出来ても、疲れは簡単に取れない筈。
デビスカップの残留試合に参加するとは思わなかったが、
降級を免れて嬉しそうでした。

2009年9月25日

楽天OPを回避するのは覚悟してたが、上海までとは思いませんでした。
一番辛いのは回避しなきゃならなくなった彼自身でしょう。

パーゼルとパリ2009

2009年11月3日

初戦を勝ったけれど、EZニュースフラッシュの記事にならなかった。

2009年11月7日

準決勝は家が隣同士だった人と初の公式試合になりました。

準々決勝後の右中指のテーピング が気になっちゃうよ。

2009年11月8日

1セットはタイブレークになっちゃったけど、決勝進出です。

決勝の相手が嫌だな。

2009年11月9日

地元開催で優勝したかったのになあ。

EZニュースフラッシュはこんな時に限って記事にするし。

勝負の世界は非情だと思いました。

2009年11月12日

パーゼルで負けて悔しいけど、次へ気持ちを切り替えるよっぼいのが公式サイトに掲載されましたが、私には無理してるよう見えました。

2009年11月29日

準決勝で敗退しましたが、2009年度末No1が確定しました。

それ以降は一切書きたくありませんが、2010年の元旦にお会いしましょう。

前哨戦

2010年1月2日

元旦早々に逆転負けされたけれど、ラケットを変えてました。

翌日の3位決定戦で勝ちました。

出来るだけ1位でいたいって思いが怪我とかで邪魔されませんように。

2010年1月9日

2009年と同じポイントを守れてよかった。

途中経過3

2010年1月18日

開幕前日にチャリティダブルスを発案して無事に成功しましたが、僅かに潤んだ横顔を撮られました。

2010年1月19日

WOWOW中継外の1回戦は1setを取られたけれど、2setから連取しました。

2010年1月25日

2回戦からはストレートで勝って嬉しいな。

次が山場だけれど。

2010年1月27日

とあるサイトで準決勝進出を確認したけれど、

1回戦と同じく1setを取られたのを逆転してました。

負けるかもとビビりましたが、こういう山場を越えてこそ優勝です。

2010年1月29日

決勝進出したけれど、相手が準々決勝の影響で疲労困憊だったので複雑な気持ちになりました。

— そういえば、2008年7月8日と2009年9月15日に見た悪夢も準決勝はこんなだったような。 —

2010年1月31日

負ける夢を見ちゃったりして寝付けなかったけれど、優勝おめでとう!!
第3セットのタイブレークを取らなかったらマズかったと思いましたが、13-11でした。
優勝直後で泣きそうに見えたのは気のせいかな？

全仏への道2010

2010年3月17日

直前のチャリティダブルスも盛況でしたけれど、憧れていた人達の喧嘩で少し傷ついたかも。

お互いにボロボロだったけれど3回戦で力尽きてしまいました。

リーチが3回あったのに取れなくて、悔しかっただろう。

私には5月の本番まで間に合う事を祈るしか出来ません。

2010年3月31日

3回戦の結果を見て次の4回戦で敗退しそうとは思ってましたが。

2010年4月30日

イキナリ敗退して悲しかったが、ダブルスで準々決勝まで来たのに驚きました。

2010年5月9日

準決勝で敗退してしまいました。

2010年5月17日

11時頃のEZニュースフラッシュによるとストレート負けでした。

苦しみながら優勝を掴んで泣いてからの1年は早かった。

2010年6月2日

一番関わりたくない相手の時に限って雨天中断があったので、運に見放されたとしか言いようがなかった。

ハレ2010

2010年6月3日

追い出されて数時間後にITF主催のパーティに参加したのを知って漢だと思いました。
スポニチの負け記事とかの悲しい気持ちが吹き飛びました♪

2010年6月11日

準々決勝からは連戦になるけれど、優勝出来る事を祈りました。

2010年6月13日

準決勝で苦しんでいたから、覚悟してました。

2010年6月22日

某サイトの経過を見た時、いきなり追い出されるのを覚悟してました。

NHKは時差録画なのにも関わらずノーカットでした。

4setのタイブレークまで消音にしてたけれど。

2010年6月30日

何時追い出されてもおかしくなかったから、敗退するのを覚悟してました。
私に出来る事はボロボロの心身が癒される事を祈るだけです。

トロント&シンシナティ2010

2010年8月11日

マスターズ勝利数1位が確定？

2010年8月13日

準々決勝進出直後のポロとっかえが笑えます。

2010年8月14日

もがきながらもウィンブルドンの借りを返しました。

2010年8月15日

もがきながらもパーゼルの借りを返しました。

2010年8月16日

EZニュースフラッシュを見たら相手の苗字だったので凹みました。

来週と本番が怖い。

2010年8月23日

EZニュースフラッシュになかなか結果が出ないのでひょっとしたらと思いました。

本番も優勝しますように。

途中経過5

2010年8月31日

EZニュースフラッシュが更新されてないので大丈夫と思いました。

全豪を優勝したのに、ここでロンドン確定って変な感じでした。

勝負服は東海大学の鉄紺を思わせる色でした。

2010年9月3日

昼の靴が摩天楼っぽく+靴下の柄も水色でビックリしました。

2010年9月5日

風が強い中の3回戦を勝てました♪

2010年9月7日

本番で26回連続準々決勝進出♪

2010年9月9日

準決勝進出♪ですが、ここからが正念場です。

2010年9月13日

寝苦しさやな感じがしたから、3時に起きてしまった。
数時間後に力尽きたのを知って悲しくなった。

上海とストックホルム

2010年10月13日

決勝がそれまでより早い時間とはわからなかったので、準優勝に終わったと知って凹みました。翌日になって表彰式を待つ時の写真を見てせつなくなりました。

2010年10月25日

優勝おめでとう!!

本当は日本時間の23時頃に優勝してたけれど、ビビっていたので00時に知りました。その笑顔が見たかった。

10年ぶりのストックホルムはいい終わり方で嬉しかった。

パーゼルとパリとロンドン2010

2010年11月8日

強敵だらけで不安になりましたが、優勝してました。

優勝すると裏方の子供達にピザを奢るのはお約束です。

2010年11月21日

準決勝で追い出されましたが、連戦+苦手な場所では初めて準決勝進出です。

2010年11月29日

優勝おめでとう!

今年は不本意な結果もあって悔しかったらうけど、凄く這い上がってきたと思う。

来年も素晴らしい年になりますように。

全豪への道11

2011年1月1日

去年と違って準優勝でした。

優勝すると裏方の子供達にピザを奢るのはお約束です。

2011年1月9日

優勝しましたが、トロフィーが鳥型になってるのに驚きました。

本番もこの調子を維持してほしい。

途中経過6

2011年1月16日

今年も洪水救済イベントを主催しましたが、相変わらず楽しそうだなあ。

2011年1月17日

1回戦を勝ててよかった。

2011年1月19日

苦しみながらも未勝利だった人に勝ちました。

2011年1月21日

2回戦の疲れは取れたか心配でしたが、私はなんとか耐えたと思いました。

2011年1月23日

2セットを獲られてしまいました。なんとか立て直ったかな。

2011年1月25日

予想に反してあっさりと決着が付きましたが、2回戦以来の夜試合で大丈夫かな？

2011年1月27日

結果を知る前にお腹を壊したのはやな感じを察したからかもしれません。

あっさり追い出されたのを知ってショックでしたが、これからも応援します。

全仏への道11

2011年2月27日

残念ながら今季負けなしの選手に負けてしまいました。

2011年3月22日

ダブルス準優勝とは思わなかった。

2011年4月3日

準決勝で敗退してしまいました。

2011年4月21日

...調子が悪いのかな。

2011年5月9日

準決勝で敗退してしまいましたが、GAORAで準々決勝を録画できただけマシかな。

2011年5月14日

体調があんまよくないようで辛い。

2011年6月6日

もう少しで優勝だったんだけど、勝利の女神に嫌われてしまったのかな？
紙一重で勝敗が決まってしまって悲しい。

2012年7月9日

優勝おめでとう！

楽な道程ではなかったから尚更嬉しい。

いつの間にか娘達も観戦していたのに驚いた。

さよならチャンピオン2009

<http://p.booklog.jp/book/2125>

著者：川西川子

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/lleyton/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/2125>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/2125>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.